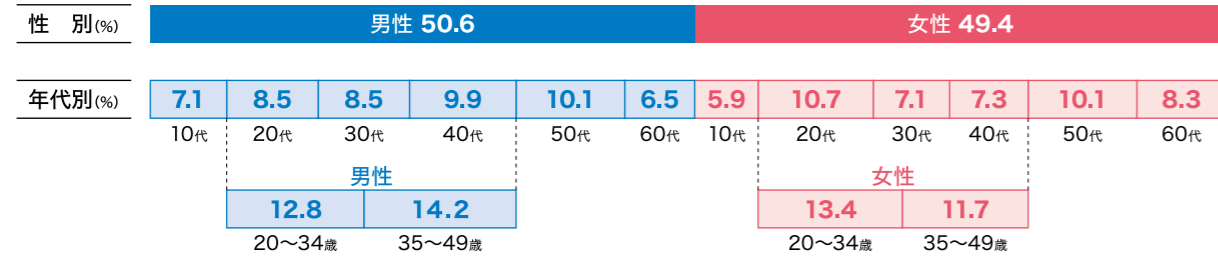
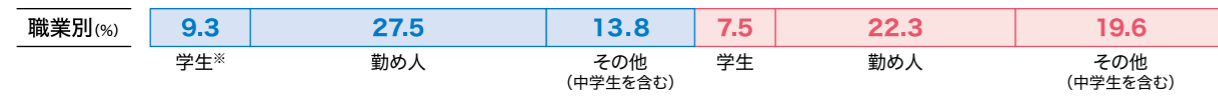


関西圏JR西日本利用者の基本特性

性別・年代別利用者内訳 (%)

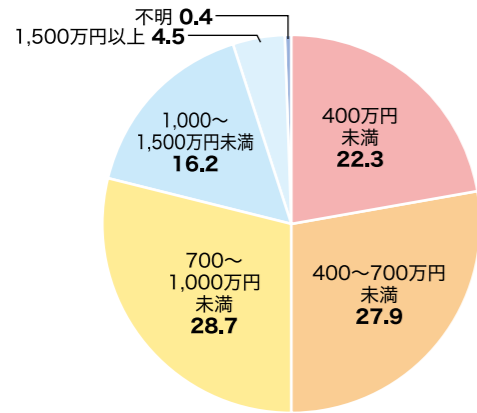


職業別利用者内訳 (%)

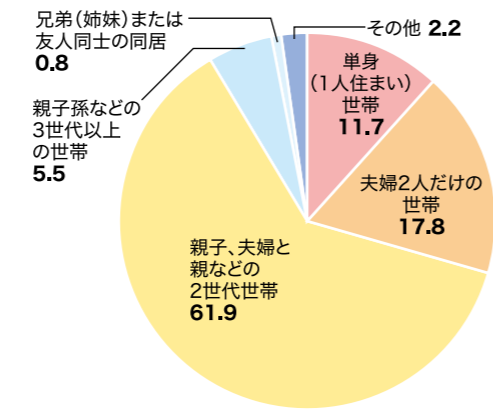


*学生は高校生、大学生(短大生・大学院生・専門学校生・専修学校生)の合計。

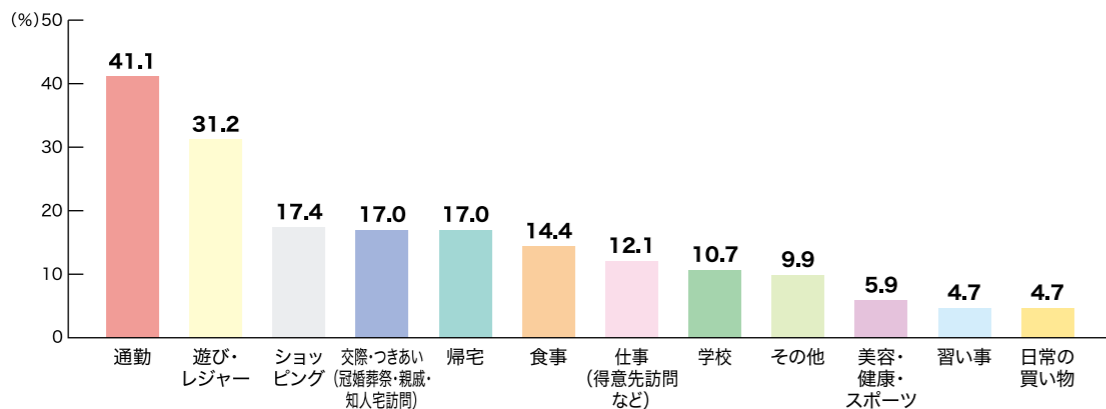
世帯年収別利用者内訳 (%)



世帯別利用者内訳 (%)



鉄道利用目的 (%)



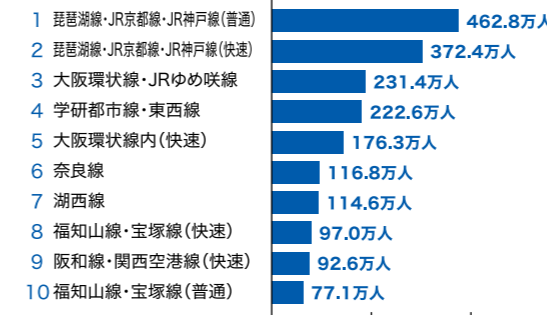
「ACR/ex、SOTO/ex」関西地区2024年4~6月調査
*利用者とは、12~69歳の1週間に1度以上利用した人を表す。

属性別利用路線・駅ランキング

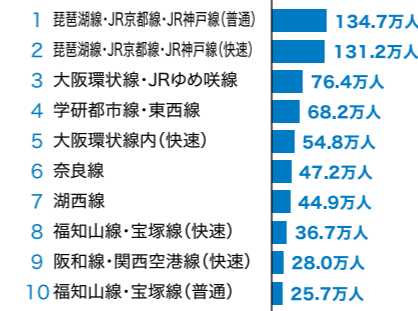
路線では琵琶湖線・JR京都線・JR神戸線、大阪環状線・JRゆめ咲線、駅では大阪駅、京都駅、天王寺駅が、多くの属性において利用が多くなっています。

JR路線ベスト10 (1週間延べ利用者数)

個人全体



男性勤め人



女性勤め人



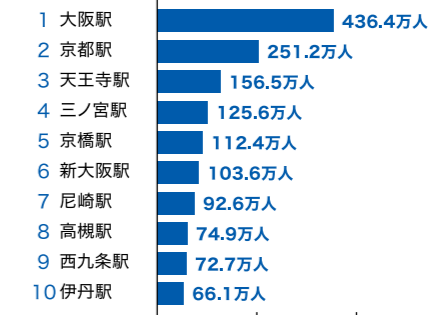
学生計



「ACR/ex、SOTO/ex」関西地区2024年4~6月調査
*学生は高校生、大学生(短大生・大学院生・専門学校生・専修学校生)の合計。

JR駅ベスト10 (1週間延べ利用者数)

個人全体



男性勤め人



女性勤め人



学生計

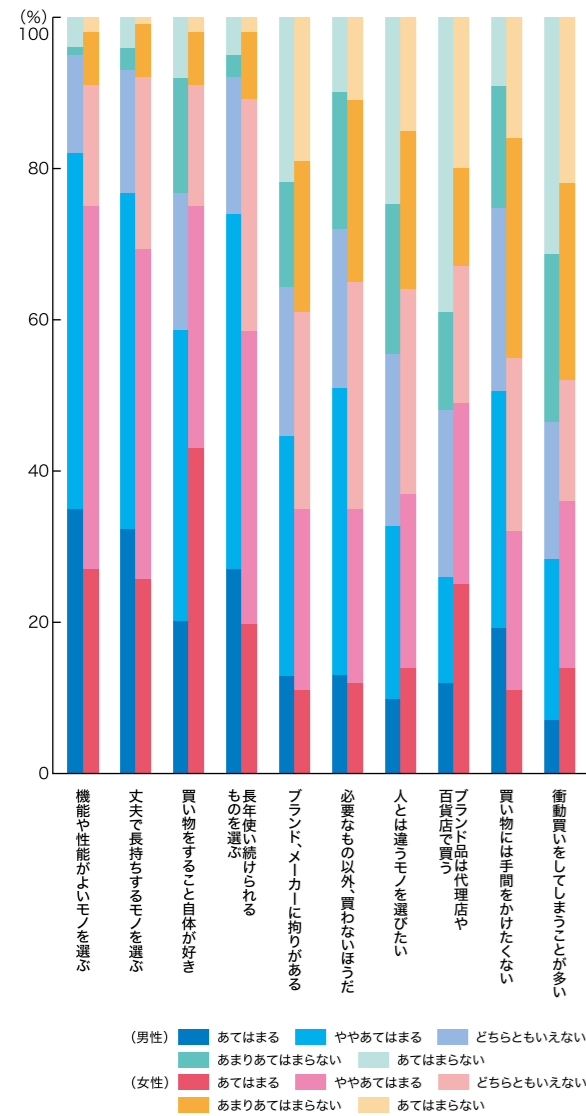


生活意識

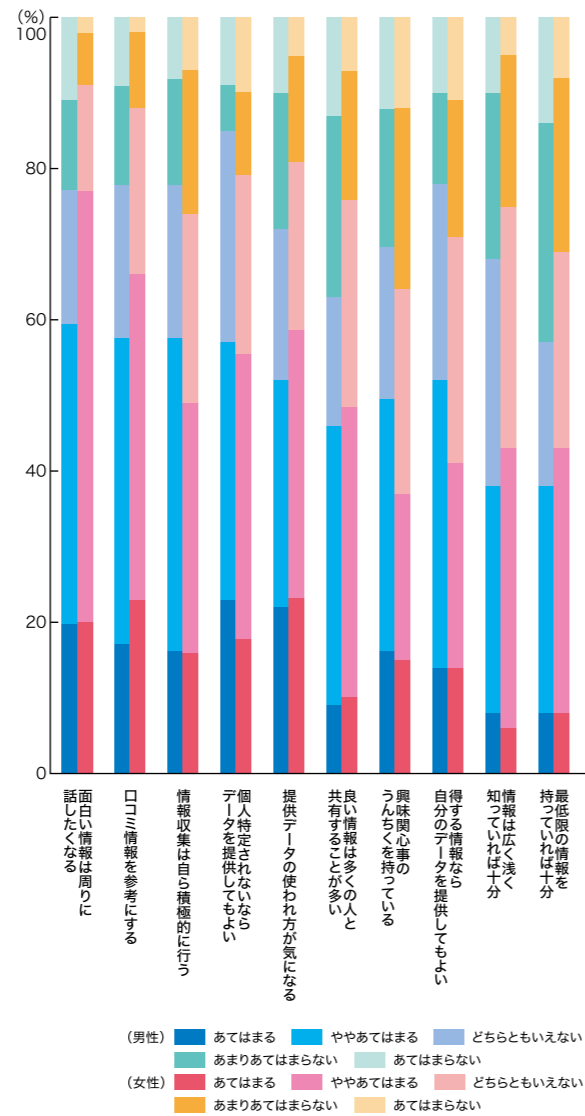
男女ともに買い物に際しては商品選択を慎重に行う傾向が見られ、情報の収集・発信に積極的な人が多く見られます。

■ JR西日本利用者の生活意識 (%)

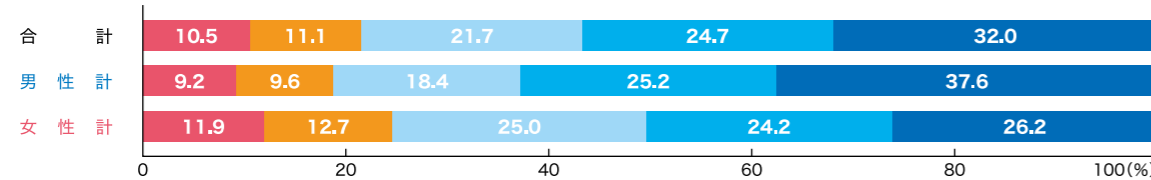
消費に関する意識



情報に対する態度



上記の消費意識と情報態度項目により分類された、JR西日本利用者の志向別クラスター

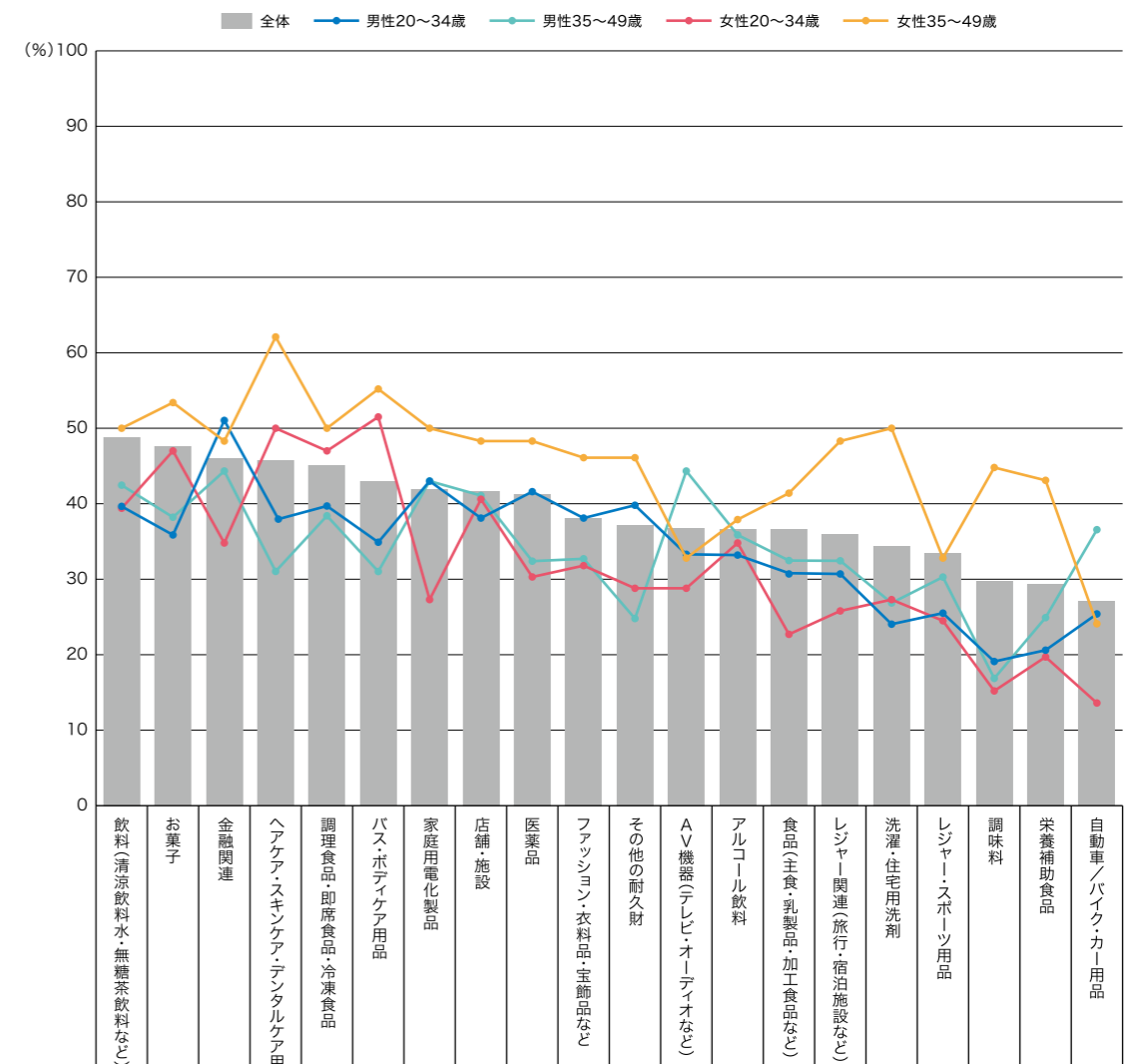


「ACR/ex, SOTO/ex」関西地区2024年4~6月調査
※利用者は、12~69歳の1週間に1度以上利用した人を表す。

商品関心度

全体では飲料、お菓子、金融関連への関心が高くなっています。それ以外では、男性は家庭用電化製品、調理食品・即席食品・冷凍食品に、女性はヘアケア・スキンケア・デンタルケア用品やバス・ボディケア用品、調理食品・即席食品・冷凍食品を中心に、関心を持っていることが伺えます。

■ JR西日本利用者の商品関心度 (%)



		全体	男性20~34歳	男性35~49歳	女性20~34歳	女性35~49歳
性別	男性計	48.8	47.6	46.0	45.7	45.1
	女性計	48.8	47.6	46.0	45.7	45.1
性・年齢別	男性20~34歳	44.8	41.2	46.4	34.8	40.4
	男性35~49歳	52.9	54.1	45.5	57.0	50.0
	女性20~34歳	42.9	36.5	50.8	38.1	39.7
	女性35~49歳	42.9	38.6	44.3	31.4	38.6
	女性20~34歳	39.4	47.0	34.8	50.0	47.0

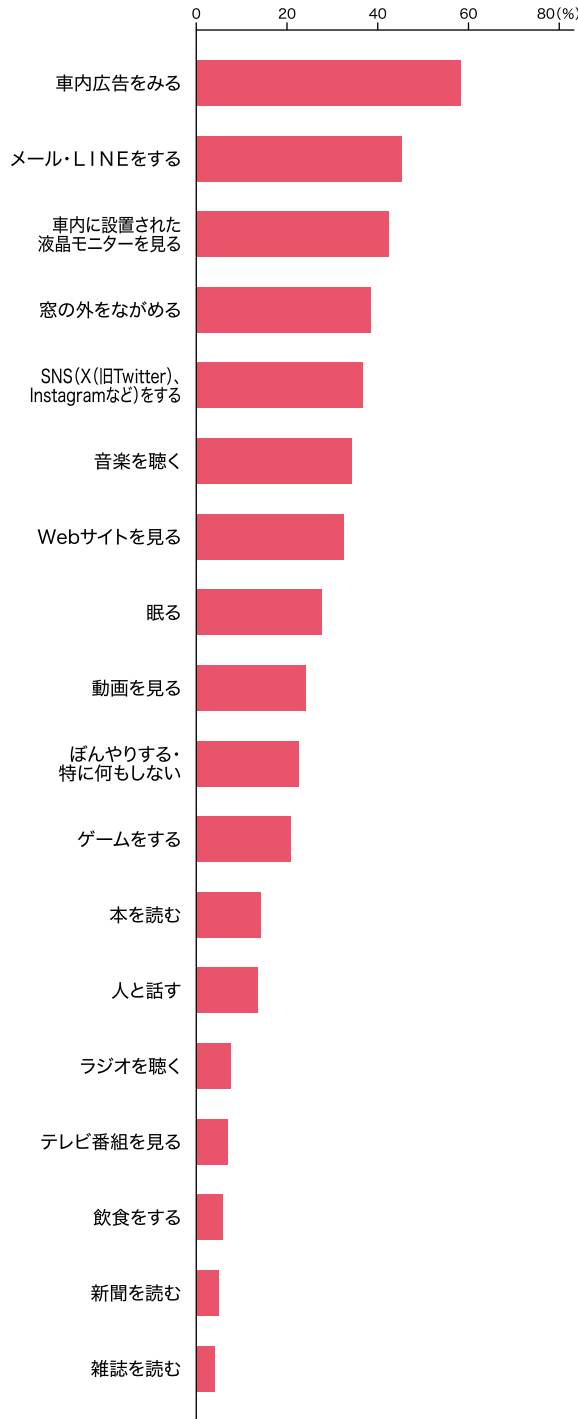
「ACR/ex, SOTO/ex」関西地区2024年4~6月調査
※利用者は、12~69歳の1週間に1回以上利用した人を表す。

電車内・駅構内行動

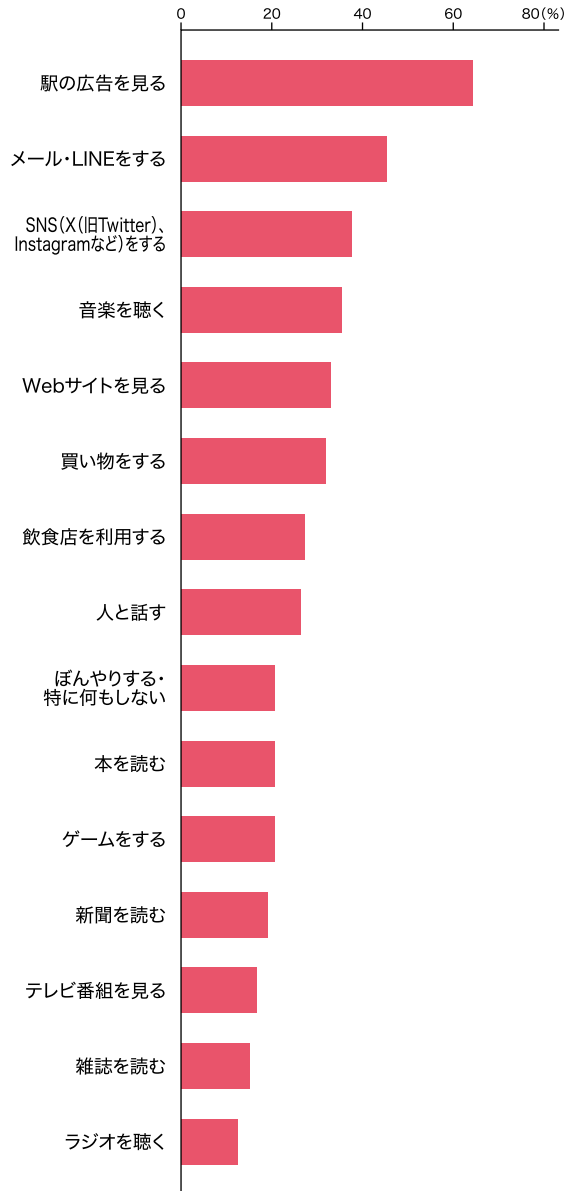
鉄道利用者は、通勤時や仕事での移動中などに、電車内や駅構内において高い割合で広告を目にしているほか、様々なモバイルコンテンツの利用も見られます。

■ JR西日本利用者の車内行動・駅構内行動 (%)

■ 車内行動



■ 駅構内行動



「交通広告効果測定調査」